

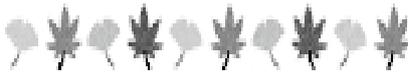
令和2年五條市議会第3回9月定例会の表決結果と議決結果

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 退=退席 長=議長

議案名	伊谷賢司	養田全康	平岡清司	牧野雅一	吉田正	窪佳秀	岩本孝	福塚実	山口耕司	吉田雅範	藤富美恵子	大谷龍雄	議決結果
発議第11号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	長	○	○	可決
発議第12号 防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	長	○	○	可決

(以下は、全議員賛成のもと原案のとおり可決・同意した議案)

議案名	議案の概要
特別職の職員で非常勤のもの報酬、費用弁償に関する条例の一部改正について	職員の退職手当に関する条例第18条に規定する五條市退職手当審査会の委員に対する報酬の額を定めるため、条例の一部を改正するもの（公布の日から施行）
五條市いじめ問題対策連絡協議会等条例の一部改正について	奈良県教育委員会事務局において組織改編が行われたため、条例の一部を改正するもの（公布の日から施行）
五條市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	地方税法等の一部改正に伴う文言の整備を行うため（令和3年1月1日から施行）
令和2年度五條市一般会計補正予算（第5号）議定について	補正予算額 44,582千円 （新型コロナウイルス感染症対策事業の追加等）
令和2年度五條市介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について	補正予算額 66,205千円 （基金積立金及び返還金の追加等）
令和2年度五條市大塔診療所特別会計補正予算（第1号）議定について	補正予算額 2,970千円 （医師謝礼及び医療用備品購入費追加等）
五條市教育委員会委員の任命について	寒川英明氏の任命に同意 （任期：令和2年12月20日から4年）
五條市農業委員会委員の任命について	新宅一也氏、栗本恵司氏、磯田幸一郎氏、井上伸浩氏、鶴田和恵氏、泉澤光生氏、辰己清史氏、北山 徹氏、鍵矢智民氏、土橋洋二氏、柏井正樹氏、吉田正材氏、岩倉義調氏、和田谷好司氏、小松禎史氏、西岡直美氏、松井正昭氏、益田吉博氏、西山弓子氏の任命に同意 （任期：令和2年11月27日から3年）



お議長
から交
せ際
し費
まを
す

議長交際費は、議長が五條市議会を代表して、議会運営上、特に必要と認める場合に予算の範囲内で支出する経費です。社会通念上適当と認められる範囲で、必要最小限になるよう努めています。令和2年度上半期（4月～9月）の支出状況は、次のとおりです。

☆折衝接遇経費（2件）	55,000円
☆儀礼的経費（1件）	10,000円
合計（3件）	65,000円

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書 (抜粋)

現在、世界は異常な気候変動の影響を受け全国各地でその甚大な被害を被っている。我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風・波浪、豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされている。このような甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靱化は、一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっている。

こうした状況を受け、国においては、重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」を改訂するとともに、重点化すべきプログラム等を推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、集中的に取り組んでいるが、その期限が令和3年3月末までとなっている。

現状では、過去の最大を超える豪雨による河川の氾濫・堤防の決壊、山間部の土砂災害等により多くの尊い命が奪われるなど、犠牲者は後を絶たない。今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう「防災・減災、国土強靱化」対策にはより一層、安定的かつ継続的に十分な予算の確保が必要である。

よって、国におかれては、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。
- 2 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月28日

五條市議会

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の 急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 (抜粋)

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月28日

五條市議会

奈良県広域消防組合議会の

報告(概要)

7月29日、奈良県広域消防組合消防本部において開催された、令和2年奈良県広域消防組合議会第1回臨時会会の概要を報告します。

はじめに、管理者の大和郡山市長から挨拶の後、議事日程に入り、仮議席の指定後、議長・副議長の選挙が行われ、議長には吉野区分選出の西澤巧平議員が、副議長には中和区分選出の亀田忠彦議員がそれぞれ選任されました。続いて、議席の指定後、本臨時会の会期を1日間とすることが決定され、会議録署名議員の指名に続き、議長から諸報告、管理者から行政報告及び消防施設総合管理計画の改正の報告がありました。

次に、議案審議に入り、損害賠償額の決定の専決処分等の報告2議案をはじめ、新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための作業に従事する職員の特殊勤務手当に関する条例の制定について、令和2年度一般会計補正予算1議案、特別会計補正予算1議案、消防車両等の購入に伴う財産の取得4議案が提出され、それぞれの議案について提案説明を受け、慎重審議を経て採決の結果、全員一致をもって、それぞれ原案のとおり可決されました。

編集後記

今年も残すところ、あと2か月となりましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

依然として、終息が見えない新型コロナウイルス感染症ですが、感染予防のため、手洗い、うがい、マスクの着用、アルコールによる手指消毒、人混みを避けるなどの対策を、改めて一人一人が徹底することで、自分自身を、また、あなたの大切な人を守りましょう。

今年最後の発刊となりますが、来年も、皆様方にとりまして、幸多い1年となることをお祈り申し上げます。

議会広報編集委員会

委員長	伊谷 賢司
副委員長	岩本 孝
委員	藤富美恵子
〃	山口 耕司
〃	平岡 清司
〃	吉田 雅範
〃(議長)	養田 全康
〃(副議長)	